

静岡県、県会議員のみなさまへ

前略

さる9月県議会において、私たち原発県民投票静岡の提出いたしました『浜岡原発の再稼働の是非を県民に問う条例案』及び、有志県会議員のみなさまが提出した修正案は、残念ながら両案ともに否決となりました。

私たち主催者側は、8000人あまりの受任者と16万5千人以上の署名者に、この結果とその経緯を報告させていただくにあたって、その否決理由が、議会傍聴や新聞紙面を通じて、まだ理解できず困惑しております。これは、無記名投票の上、各会派が自由投票となったため、今回の結果に、県議のみなさまひとり一人のそれぞれの深い思慮に基づく別個のご判断が働いたためと考えます。そこで、お一人お一人からその判断理由を詳しくお聞きすべきとの声が、受任者や署名者の方々からも私たち主催者側に多数寄せられています。

しかしながら、みなさまは県会議員というたいへんお忙しい事情もございますので、私どもで、なるべく簡便になるよう選択形式のアンケートをご用意いたしました。新聞、TVなどでも『県民の意思を反映しない議会』という報道もございます。是非、この誤解を解く為にもアンケートにご協力賜りますようお願いいたします。

アンケートは原則的に選択式なので該当する項目のアルファベットを○で囲んで下さい。必要な場合は複数回答でも構いません。文章での回答が必要な場合は（ ）内をお願いいたします。

また、『マスコミ等は断片的発言を曲解する』『秘書等の回答で誤解が生じた』というケースが多々あると県議のみなさまから伺いました。責任ある方々のご見識の表明ですので、そのようなことが生じぬよう、情報元である各用紙には、大変恐縮ですが県議ご本人がご署名下さいますようお願いいたします。

【設問1】から【設問3】の具体的内容についてはご協力いただけない諸事情もあるかと存じます。ご回答いただけない場合もお気になさらず、【設問4】でその理由をご回答いただけたら幸いです。また、今回、県民投票を実現できなかったことに関して、16万5千人以上のご署名いただいたみなさまに励ましのメッセージ等を最後にいただけましたらありがたく存じます。

なお、アンケートの結果はホームページや各地説明会等、報道機関の協力が得られた場合は新聞紙面等で広く県民にお知らせいたしたいと存じます。 草々

原発県民投票静岡 主催者一同

県議さまご署名欄 ()

【設問 1】 県民投票という制度についてお答え下さい。

【設問 1-1】 今回の請求に限らず浜岡原発の再稼働の是非を、住民投票という方法で県民に判断させることが妥当だとお考えですか？

A：妥当だ

B：妥当ではない

【設問 1-2】 設問 1-1 で B の場合、その最大の理由をお答え下さい。

A：原発は国策なので住民投票には馴染まない。

B：その他 ()

【設問 1-3】：設問 1-2 で A の場合、お答え下さい。今回の県民投票は国の原発政策全般ではなく、県内の『浜岡原発の再稼働の是非』に限定したのですが、これについてどうお考えですか。

A：立地自治体の知事が再稼働を認可する仕組みも、原発新設を住民投票によって差し止められた例も、地方の権限を逸脱している。立地自治体は原発に対して是非を判断する立場になく、被害等がでて国益の為なのだから住民は甘受すべきだ。

B：立地地の原発についても決定権は立地自治体及びその住民には無いが、国策ですすめた以上、被害がでた場合、国は完全に補償する義務を負うべきだ。

C：その他 ()

【設問 1-4】：設問 1-3 で B の場合、お答え下さい。福島では現実に原発事故により、ふるさとが奪われてしまうような事態が国策の元で起きましたが、現状としてどのような場合でも国が責任を取りきれるとお考えですか。

A：取りきれ

B：取りきれない場合がある。その場合とは ()

【設問 1-5】 2000 年に施行された新地方自治法で市町と都道府県が対等とされたので、都道府県レベルで行われる住民投票は、県と市町が協力協定を結ばなければ実施が困難な状態になっており、2000 年以降一度も都道府県レベルの住民投票が行われていないということをご存知でしたか。

A：知っていた

B：知らなかった。

【設問 1-6】 1-5 で A の場合お答え下さい。今回、各市町の選挙管理委員会が、各市町議会の承認を得ず署名審査の事務をおこなったことは、県との協力協定が結ば

れていたわけではないのだから法を逸脱しているとお考えですか。

A：違法だ。

B：違法とは言えない。理由（ ）

県議さまご署名欄（ ）

【設問 2】 今回審議された条例案についてお答え下さい。

【設問 2-1】 原案は全会一致で否決されましたが、ご自身が否決した最大の理由は何ですか。1つお選び下さい。

A：不備が多くて実施不能だから。

B：18歳規定や知事選など同日化できず、コストがかかるので。

C：その他（
）

【設問 2-2】 修正案への賛否はどちらに投じましたか。

A：賛成した

B：反対した

【設問 2-3】 設問 2-2 で B の場合、お答え下さい。その理由は何ですか。

A：そもそも浜岡原発の再稼働の是非を県民投票で決めることに反対だから

B：原案とかけ離れすぎて署名者の承諾を得たものとは思えないから

C：もっとよい修正案があると思えるので

D：支持者や支持組織（後援会等）が反対しているから

E：その他（
）

【設問 2-4】 設問 2-3 で B の場合、お答え下さい。もしこの修正案がもともとの原案だった場合、賛成しましたか。

A：賛成した

B：その他（
）

【設問 2-5】 設問 2-3 で C の場合お答え下さい。原案をどのように直せば賛成しましたか。

A：実施時期を工事終了後ではなく1年以内など長めにして期限を区切るべきだ。

B：コスト削減のため、20歳以上だけではなく、知事選、県議選、国政選挙などと同時に実施することを明記すべきだ。

C：全市町との協力協定が締結されることが大前提だ。

D：その他（
）

【設問 2-6】設問 2-5 で C の場合、お答え下さい。全市町と協力協定（常設型県民投票条例の施行）を結ばなければ実施しないという場合、現法律では県民投票は実施できない（すべきではないとした）わけですが、常設型県民投票を議会で審議すべきだと考えますか。

A：直ちに審議すべきだ

B：今すぐには必要ない。理由（ ）

C：その他（
）

県議さまご署名欄（ ）

【設問 3】 原発についてお答え下さい。

【設問 3-1】 ご自身は国策として原発をどうするべきだと思いますか。

A：安全性を高め、新設も含めて推進すべきだ。（原発推進）

B：現状程度に原発も残しエネルギーのベストミックスを測るべきだ。（残原発）

C：新設せず、将来的に原発ゼロの脱原発依存をめざすべきだ。（段階的脱原発）

D：全国の全原発の再稼働を禁止し、早く廃炉作業に入るべきだ。（禁原発）

E：その他（ ）

【設問 3-2】 事故を起こした福島原発、および「もんじゅ」を除いて、日本で最も危険な発電にかかわる核施設はどれだと思いますか。

A：浜岡原発

B：その他（ ）

C：判らない

【設問 3-3】 立地県である静岡県としては浜岡原発をどうするべきだと考えますか。

A：国の判断（原子力規制委員会の判断と政府の決断）に任せ、県としては事故が起きた時の避難対策などの役割を担うべき。

B：電気代に加算されようとも、再稼働を前提に、費用をかけ完全に安心と言えるまで電力会社に安全策を施させるべき。

C：廃炉を前提として、少なくとも核燃料を津波地震に強い中間貯蔵施設に移し、地震津波のリスクの高い原子炉内を早く空にすべき。

※空冷式の中間貯蔵施設は中電の計画にもあり、浜岡原発敷地内にある高台に建設可能とのこと。 （渡辺敦雄浜岡原発設計者の学習会にて）

D：その他（ ）

【設問 3-4】 設問 3-3 で A の場合、お答え下さい。どのような避難対策を県が取ることができるとお考えですか。

A：ヨウ素材の配布、情報網の確立、避難経路の確保、避難優先順位の法制化、核シェルターの設置など。

B：具体的には判らないが県職に考えさせる。

【設問3-5】 設問3-4でAの場合、お答え下さい。予算はどのくらいかかるとお考えですか。

A：（ ）円ぐらい。

B：判らない。いくらかかろうと県民の命を守る為、やる必要がある。

C：その他（ ）

県議さまご署名欄（ ）

【設問4】 アンケートについてお答え下さい。

【設問4-1】 設問1～3のアンケートすべてにご協力いただけない場合、お答え下さい。アンケートにお答えいただけない理由は何ですか。

A：説明責任は無いと考えている

B：新聞等で十分説明責任は果たしたと考えている

C：多忙につき、面倒だから。

D：その他：（
）

【設問4-2】 設問1～3でお答えいただけない設問がある場合、その理由をご説明下さい。

お答えいただけなかった設問（ ）

理由：（
）

お答えいただけなかった設問（ ）

理由：（
）

【設問4-3】 今回の県民投票運動に関して、16万人5千人以上の署名者と8000人あまりの受任者に励ましのメッセージ等がございましたら、お願いいたします。

アンケートへのご協力ありがとうございました。

なお、お手数ですが、ご返信は同封いたしました封書またはファックスのいずれかをお願いいたします。宛先は本部事務所が10月いっぱいで解散してしまうので本アンケート事務を担当いたしました、原発県民投票静岡東部事務所となります。お間違いなきようお願いいたします。

アンケートの結果は、今後、私ども市民が県議のみなさまと共にのよりよい県政に繋がる一助となるよう、活用させていただきます。信頼しております県議のみなさまには、安心して暮らせるふるさとを作るため、引き続きご尽力のほど、切にお願いいたします。

原発県民投票静岡 主催者一同